



## 【戦評シート】

平成23年8月9日(火)	協会名： 秋田県 バasketボール協会	
場 所： 琴丘総合体育館 (Aコート)	記入者： 鎌田 拓也 藤倉 修	
チームA 若松第三 (福島2位)	4-14 13-12 16-17 15-21	チームB 十和田 (青森2位)

スターター	チームA： #4, #5, #6, #7, #10
	チームB： #4, #5, #6, #7, #8
ディフェンス (試合開始時)	チームA： <input type="checkbox"/> マンツーマン <input checked="" type="checkbox"/> ゾーン ( 2-1-2 ) <input type="checkbox"/> その他 ( )
	チームB： <input type="checkbox"/> マンツーマン <input checked="" type="checkbox"/> ゾーン ( 1-3-1 ) <input type="checkbox"/> その他 ( )

第1ピリオド、若松第三が2-1-2のゾーンを敷くなか、十和田#7中野渡がアウトサイドからのジャンプショットで得点。さらに#7中野渡のペネトレイトから#5松橋への合わせのパス、#4和島のリバウンドショットとペネトレイトからのショットで連続得点、#5松橋のゴール下ジャンプショットで加点し、開始4分で10-0と突き放す。若松第三はゾーンプレスで応戦し、徐々にペースをつかむ。残り2分からお互いに得点し、14-4で十和田が10点のリードで終了。

第2ピリオド、若松第三はディフェンスをマンツーマンに切り替えて十和田のパスをインターセプト、ディフェンスリバウンドからの#7馬場の速攻、#6三浦のジャンプショットなど連続得点で4点差まで縮める。その後、十和田#5松橋がディフェンスのミスマッチを利用したパワープレーでカウント1ショットを確実に沈めれば、若松第三#7馬場のパワーレイアップからの得点とお互いに加点。残り2分22-14とされた若松第三がタイムアウト。十和田の1-3-1ゾーンをどうにか崩そうと、#10齋藤が3Pを沈める。その後も#15五ノ井のショートコーナーからのジャンプショットで反撃を図るが、残り11秒で十和田#7中野渡のバスケットカウントで26-17とし、十和田が9点リードして前半が終了。

第3ピリオド開始直後、十和田は#8今泉のドライブショット、#7中野渡の3P、ペネトレイトで相手のファウルを誘い#5松橋がフリースロー2本を確実に決め、一時16点差とする。若松第三は#6三浦の3P、#7馬場のジャンプショットで応戦。しかし、十和田#7中野渡がインサイド、アウトサイドと連続ポイント。第3ピリオド終盤、互いにディフェンスを頑張り相手のミスを誘い、43-33十和田が10点差で終了。

第4ピリオド開始直後、十和田#4和島のポストプレイに#5松橋が合わせ得点すると、若松第三#5吉田がジャンプショットを沈める。シーソーゲームが予想されたが、十和田#4和島のペネトレイトから#8今泉、#4和島のインターセプトから#8今泉の速攻等により若松第三を突き放しにかかる。点差が16点となったところで若松第三がたまたまタイムアウト。タイムアウト後、若松第三#7馬場がゴール下でのショットを押し込むと、その後もインターセプトからの速攻を含め3連続得点で一気に差を縮める。終盤、相手ショットのリバウンドを含めゴール下を支配した十和田が、確実に加点し、残り40秒で最後のタイムアウト。高さで勝る十和田が64-48で勝利。

注意：文面には試合内容のみご記入下さい。